

様式第1号（第4条関係）

高鍋町長 殿

申請日 年 月 日

移住支援金（県独自）交付申請書

県ひなた暮らし実現応援事業実施要領及び高鍋町移住支援金（県独自）交付要綱に基づき、移住支援金（県独自）の交付を申請します。

1. 申請者欄

フリガナ		性別	生年月日	
氏名			西暦	年 月 日
住所	〒		電話番号	
転出元の住所	〒			
メールアドレス				
世帯主の該当欄に○を付けてください。	Uターン	世帯員にUターンの方がいらっしゃる場合は、○を付けてください。		
	Uターン以外			

2. 移住支援金の内容（該当する欄に○を付けてください）

单身・世帯	单身	世帯	世帯の場合は同時に移住した家族の人数（申請者は含まない）		人
			上記家族の人数のうち18歳未満の者の人数		人
移住支援金の種類	就業		起業	個人事業主への就業	
	自営		市町村承認起業	事業承継	
	テレワーク				

3. 各種確認事項（該当する欄に○を付けてください）※

様式第2号「移住支援金の交付申請に関する誓約事項」に記載された内容について		A. 誓約する		B. 誓約しない
様式第3号「移住支援金に係る個人情報の取扱い」に記載された内容について		A. 同意する		B. 同意しない
申請日から5年以上継続して、高鍋町に居住する意思について		A. 意思がある		B. 意思がない
(就業・起業の場合のみ記載) 申請日から5年以上継続して、就業・起業する意思について		A. 意思がある		B. 意思がない
(就業の場合のみ記載) 就業先の事務所の代表者又は取締役などの経営を担う者との関係		A. 3親等以内の親族に該当しない		B. 3親等以内の親族に該当する
(テレワークの場合のみ記載) 高鍋町への移住の意思について		A. 自己の意思である		B. 所属からの命令である
暴力団員でない者であること。		A. 確約する		B. 確約しない

※ 各種確認事項のBに○を付けた場合は、移住支援金の支給対象となりません。

4. 三大都市圏等での在勤履歴 ※5年以上の在勤履歴を記載

期間	就業先	就業地

※三大都市圏等での在勤後、転出届を提出する前に県内での在勤履歴があれば記入してください。ただし、当該在勤履歴がある場合、移住支援金（県独自）の支給対象と

なりません。

5. (テレワークによる移住者のみ記載) 移住後の生活状況

勤務先部署	
住所	〒
勤務先へ行く 頻度	週・月・年 回程度／行くことはない／その他 ()

管理コード (宮崎県及び高鍋町使用欄)	
---------------------	--